

## 第19回漢語橋世界中高生中国語コンテスト日本大会 実施要項

### 1. 趣 旨

本大会は、中国語を学んでいる日本の中学生・高校生に発表の場を提供し、中国語学習のモチベーションを向上させ、中国語や中国文化の理解を深めることを目的とします。また、本大会優勝者を第19回漢語橋世界中高生中国語コンテストの世界大会出場者として推薦します。(※中外語言交流合作センターが2008年から開催している漢語橋世界中高生中国語コンテストは、中国語学習の成果をアピールする大会として、世界中の学習者の目標となっています。)

### 2. 日程・会場

日 程:2026年5月23日(土)

会 場:日中友好会館(東京・飯田橋)

### 3. 主催・後援等(予定)

主 催:中華人民共和国駐日本国大使館

実施団体:公益社団法人日本中国友好協会

後 援:外務省

協 賛:小米技術日本株式会社、HSK日本実施委員会、SuperChinese 等

### 4. 参加資格

下記すべてに当てはまる者

- ① 2026年4月以降、日本国内の中学校・高等学校(インターナショナルスクール、高等専門学校含む)に在籍することが決定している者。
- ② 2026年8月末時点で年齢が12歳以上18歳以下の者
- ③ 日本国籍を有し、中国との二重国籍でないこと。
- ④ 主に中国以外の国で生活してきた者
- ⑤ 本人、両親ともに中国語を母語としない者
- ⑥ 日本大会で優勝後、中国で開催される世界大会に出場できる者。
- ⑦ 過去に日本大会で優勝した者は、中学在学期間中および高校在学期間中にそれぞれ1回ずつ出場することができる。

※検討が必要とされる場合は、事務局にて判断する。

### 5. 大会内容

下記①②③を審査対象とします。

#### ① 暗誦による中国語スピーチ(3分以内)

- テーマ:「追梦中文, 不负韶华」(Fly high with Chinese)

- スピーチは自作の原稿に限ります。  
※ChatGPTなどの生成AIを使用して作成した原稿は不可。  
※他のコンテスト等で既に発表した原稿の使用は可。
- スピーチ後、中国語による質疑応答を行います。

## ② 中国に関する知識問題

中国の歴史・文化・社会などに関する基礎知識を問う、三択式の問題を出題します。

## ③ 文化・芸能パフォーマンス(3分以内)

中国文化への関心を自由な形で表現していただく発表の場です。

【例】中国歌曲、中国舞踊、中国曲芸、中国ゴマ、中国楽器演奏、中国武術、雑技、中国切り絵、漢詩朗読、書道、絵画 など

初心者の方や、「これから学んでみたい」という内容でも大丈夫です。経験の有無や完成度にかかわらず、挑戦する姿勢、今後の成長の可能性も含めて審査します。

## 6. 応募方法

(公社)日中友好協会ホームページ(<https://www.j-cfa.com/project/hyq/>)の応募フォームより申し込むこと。発表するスピーチの音源データ、中国語のスピーチ原稿もフォームに添付すること。応募者多数の場合音源審査を実施し出場者を決定する。応募フォームは2026年4月1日10時に公開。

### ① スピーチ音源データ

- スマートフォン、ipad等電子機器で音声データを録音すること。
- フォームに添付する音声データファイルはmp3、大きさは7MB以内とする。

### ② 中国語スピーチ原稿

- A4ワードファイル1ページ

※出場決定後、所属確認のため在学証明または生徒証の写しを提出していただきます。

## 7. 大会開催までのスケジュール

|          |                  |
|----------|------------------|
| 応募受付期間   | 4月1日(水)～4月26日(日) |
| 出場者決定・通知 | 5月8日(金)までにメールで通知 |
| 大会開催日    | 5月23日(土)         |

※5月22日(金)に実施するリハーサルへの参加をお願いする場合がございます。

## 8. 交通費・宿泊費補助

遠方からの参加者には本人のみ往復の公共交通機関交通費、宿泊費の一部を補助します。補助金額は大会事務局規定に基づき算出します。

## 9. 日本大会出場者数

10～15名程度

## 10. 表彰

審査員による判定会議を行い入賞者を決定します。昨年度は、出場者全員に対し後援団体賞として、Xiaomi スマートバンド(電子腕時計)、HSK 受験料割引券、中国語オンラインレッスン割引券等が授与されました。本大会においても、同様の賞品の授与を検討しています。

また、成績優秀者については、今後の状況等を踏まえたうえで、中国大使館その他団体が主催する訪中団へ参加の機会が設けられる可能性があります。

なお、優勝者(第1位)については、下記のとおり世界大会へ推薦します。

## 11. 世界大会への推薦

優勝者を2026年8月以降(詳細日程は後日発表)に中国で開催される第19回「漢語橋」世界中高生中国語コンテスト世界大会に、日本代表として推薦します。世界大会上位入賞者には中国の大学の奨学金等が授与されます。世界大会は前々回2024年10月14日～29日、前回2025年9月12日～27日に北京・天津で開催されました。

世界大会に参加するために必要な国際航空券・中国滞在費用は世界大会主催者が負担しますが、出国に係る日本国内の交通費や海外旅行保険費用、通信費等は個人負担となります。

## 12. 世界大会審査内容

世界大会ではスピーチ、パフォーマンス、中国知識問題、作文などの審査があります。スピーチやパフォーマンスの発表時間は日本大会と異なる場合があります。事前に世界大会の要項に合わせた準備が必要になります。日本大会事務局は世界大会出場者に対し、出場準備から上位入賞を目指すための支援を行います。

## 13. 世界大会引率者

日頃ご指導を受けている中国語の先生を引率者としてご一緒にご参加いただくことが望ましいですが、適任の先生がいない場合には、事務局にて引率者を紹介することも可能です。

## 14. その他

コンテスト当日や世界大会の様子は(公社)日中友好協会の機関紙、ホームページ、SNS等に掲載予定です。同様に世界大会主催団体である第19回「漢語橋」中高生中国語コンテスト世界大会組織委員会が運営するホームページ等に掲載する場合があります。また、日本大会、世界大会共に各種メディア、マスコミのインタビューなどが入り、内容が公開されることもありますのでご了承ください。

## 15. 問い合わせ先

公益社団法人日本中国友好協会 <https://www.j-cfa.com/>

第19回「漢語橋」世界中高生中国語コンテスト日本大会事務局

お問い合わせ先:協会ホームページの専用フォームから問い合わせください。

電話、直接来訪されての問い合わせはご遠慮ください。

